

2026 年 1 月 12 日

技 術 評 価 書

株式会社住宅構造研究所
所長 金井 建二 様

2025 年 3 月 4 日付けで依頼のあった下記について、当協会に組織した住宅等防災技術評価委員会（委員長：大橋 好光 東京都市大学名誉教授）において検討した結果、別紙技術評価報告書のとおり、耐震性の向上に有効な補強工法であると評価します。



一般財団法人 日本建築防災協会
理事長 杉 藤 崇



1. 評価番号

DPA-住技-21A-4 (更新)

2. 件名

「面材補強壁ガーディアンウォール工法」

3. 技術評価事項

「面材補強壁ガーディアンウォール工法」の技術評価資料に示される適用範囲、仕様及び使用材料、設計方法、施工方法、性能、品質管理方法並びに設計者及び施工者の要件の妥当性

4. 評価取得日

DPA-住技-21[※] 2008 年 3 月 17 日 新規

DPA-住技-21-1[※] 2010 年 9 月 29 日 変更・追加・更新

DPA-住技-21A-2 2019 年 10 月 4 日 変更・追加・更新

DPA-住技-21A-3 2022 年 12 月 5 日 更新

※「ガーディアン工法」として取得

5. 評価書の有効期間

更新前：2025 年 9 月 28 日まで

更新後：2030 年 9 月 28 日まで（2026 年 1 月 12 日から）

なお、2025 年 9 月 29 日から 2026 年 1 月 11 日までの期間については、更新の審査中であったため、旧評価書を有効として扱った。